

トちゃんのおはらさ

五年四組 あさくり よい

わたしは、ホスピタルウニ・クチャ
んが行く」を読みました。クチャんは、クラ
ウニをしている人です。そして、クチャんは
病院に行き、病気の子もたちを笑顔にしま
す。

クチャんは、病気の子もたちを、笑顔に
する。そんな所がわたしは、すごくかっこい
いと思いましたが、

病気の子もたちと同じ立場だったら、クチャ
んは、きっとわたしを笑顔にしてくれること
思っだからです。

わたしは、この本から、日本にも重い病気
で、くるくんている子どもが、たくさんいる
ことがわかりました。わたしも、もしこんな
重い病気にかかったら、クチャんに、笑顔に
してもらい、その笑顔で病気をぶっ飛ばして
もらいたいと思いました。これから、クチャ
んに、今重い病気にかかっている子どもたち

かいぞう文庫

に、もっと笑顔を送り、その子どもたちの病気が、少しでも早くに直ってくれたらいいな
と思いました。

この本を読まなかったら、病気の子どもたちを、知らなかったと思います。わたしは、友だちにもこの本を、読んでもらえたらうれしいです。そして、いつか毎ぞう小学校の子ども全員が読んで、クラスで思ったことを、話し合いたい。そういう考えもあったのか」と、感じてほしいです。

くちやんが病気の子どもたちを笑顔にする
所が、バにのこりました。

あきらめない心と勇気

伊谷 紗弥

私は、「怪人二十面相」という本を読みました。この本を選んだ理由は、二つあります。一つ目は、「ビブリア古書堂の事件手帖」という本に、この本の、簡単なあらすじなどがのっていて、おもしろそうだったので。二つ目は、友達にすすめられたからです。この本は、怪人二十面相という怪盗と、名探偵の明智小五郎の対決の物語です。最後に

は、明智小五郎の名推理と、助手の小林少年の助けによって、怪人二十面相は、ついにつかまるのです。

私がこの物語を読んで、一番心に残ったのは、小林少年の大活躍です。一つは、羽柴家から盗まれた、ダイヤモニドを、取りかえすために、自ら、怪盗二十面相のアジトに乗りこみ、一度は、つかまってしまいましたが、それでも、あきらめず、とうとう、怪人二十面相を追いつめます。しかし、あと一歩のと

ころでにけられてしまします。

私は、この部分を読んで、小林少年がすこ
いと思いましたが。なぜなら、もし私が、悪い
人につかまってしま、たら、こわくて、あ
きうめてしまい、助けを待つことしかできな
いと思うからです。

もう一つ心に残ったところがあります。
それは、最後に、怪盗二十面相が、明智小五
郎の名推理によつて、追いつめられ、に休て
しまします。そんな時、小林少年を団長とす

る、少年探偵団が、怪盗二十面相に立ち向か
い、見事、たいほするのです。

私は、この部分を読んで、勇気があつて、
すこいと思いました。なぜなら、もし私が、
同じような立場だったとしたら、こわくて、
急いで、にけ出すと、思うからです。

私はこの物語を読んで、あきらめない心と、
勇気をもつことの大切さを学びました。これ
からは、とれたけ失敗してもあきらめない下
いたいいし、勇気をもつて助けをたいたいです。

それぞれ進む道

五年一組

岩田

悠寿

わたしは「おおかみこともの雨と雪」という本を読みました。この本を選んだのは、この本が今まで読んだ中で一番心に残ったし、この本から学んだ事が多かったからです。この本は、雨と雪の母、花が主人公の物語です。花は、やさしくてしんの強い人です。花の好きになっただ人はおおかみおとこでした。花とおおかみおとこは雨と雪の両親になります。

わたしがこの本を読んで、一番心に残ったところは、二人が小学生になったある嵐の日に、雪と雨が人間かおおかみ、それぞれ進む道へ進んでいくところです。雪は雨の姉で、雪の日に生まれ小さいころは好奇心おうせいな女の子です。雨は、雨の日に生まれ小さいころはおとなしくて気弱な男の子です。おおかみおとこはじこで死んでしまいました。花は一人で雪と雨を育てていきます。三人は、いなかへ引っこしました。雪は小学校には、る

と、おしとやかに、女の子らしくなり、雨は
おおかみへと目覚めていきます。そしてある
嵐の日に二人の運命が決まります。好奇心お
うせいだった雪が人間の道へ歩み、おしとや
かで気弱だった雨がおおかみの道へ進んでい
きます。この部分を読んで、成長するにつれ
て性格や考えがちがってくると思われました。
なぜなら、雪を例に考えると、小さいころは
やんちゃな女の子だったのに、小学校に入る
と小さいころとはぜんぜん性格がちがうから
です。雨も、小さいころと大きくなつてから
ではぜんぜん性格がちがうからです。
わたしはこの本から、見ためだけで決めつ
けるのではなく、人の内面も見ていく事が大
切だという事を学びました。これからいろん
な人と出会ったとき、いい所をたくさん見つ
けていきたいと思えます。